

2020年度  
冬

## まほろばだより

奈良県橿原市大久保町 320 番地 11

奈良県社会福祉総合センター内

FAX 0744-21-7888 TEL 0744-21-7880

HP <http://www.nds-center@nara.ne.jp>

## 所長あいさつ



あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、新しい生活様式での絆の深まる新年を、お迎えのことと存じます。

日ごろより、当センターの事業・運営に対し、

温かいご支援とご理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の予防に明け暮れた年でした。

自粛生活が続き、新しい生活様式の実践など、これまでの生活が一変した中で、「あたりまえ」にできていたことが「あたりまえ」ではなく、とても幸せなことなのだ気づかせてくれた年だったと思います。



今やマスクは必需品であり、表情や口の動きを読み取ってコミュニケーションを行う聴覚障害者にとって、ことさら不便な生活を強いられています。オンライン研修やリモート会議も、徐々に浸透してきましたが、すべてをウェブで済ませるといっても味気なく思います。直接会って話してこそ、絆が深まるのではないのでしょうか。新しい生活様式が定着してきた今、聴覚障害者の生活様式もまた、変化していくと思います。その情報を敏感に受け止め発信し、だれもが暮らしやすい社会を作る、その一端を担えるセンターでありたいと思っております。新年を迎えるにあたり、落ち着いた生活を取り戻し、希望に満ちた年でありますよう祈念しつつ、当センターも、聴覚障害者・盲ろう者のための支援・啓発事業等に全力で取り組んでまいります。

どうぞ本年も、ご指導・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。（所長 吉岡 秀起）

## 盲ろう者向け通訳・介助員養成講座

開催が危がまれていた盲ろう者向け通訳・介助員養成講座を、受講者 10 名で 11 月 1 日（日）に開講しました。2021 年 3 月まで学びます。通訳・介助員の仕事は盲ろう者との距離も近く、どうしても「密」になってしまいがちですが、なくてはならない支援です。飛沫防止のパーティションやフェイスシールド、



毎回の手指消毒や体温チェックなどを徹底し、感染防止に配慮しながら進めたいと思います。



## 手話通訳者養成講座

11 月 28 日（土）、第 17 回 手話通訳者養成講座の修了式を行ないました。4～6 月の 3 か月間休講となりましたが、16 名の受講者のうち 10 名が無事修了しました。今回、手話通訳 I 単独の修了証も新たに作成し、養成講座に再チャレンジできるような道筋を作っています。多くの受講者が手話通訳者全国統一試験に合格し、奈良県の登録手話通訳者となって、聞こえない人とともに歩む通訳者となることを、切に願っています。



## 2020（令和2）年度 聞こえの相談会

11月8日（日）奈良県社会福祉総合センター大会議室において  
奈良県立医科大学耳鼻咽喉科 講師 西村 忠己 先生をお招きし、  
2020年度 聞こえの相談会を行いました。今年はコロナ対策として  
講演と体験談に絞り、時間を短縮しての開催となりました。

メインの個別相談が中止、人工内耳メーカーや補聴器販売店の展示も行わないので、  
集まってもらえるかどうかが不安でしたが、たくさんの問い合わせをいただき、  
結果的にはスタッフ合わせて70名と、盛会のうちに終えることができました。  
密を避け、距離を取りながら座ってもらうと、広いはずの大会議室がいっぱいになり、  
聞こえにくさで困っている人は本当にたくさんいらっしゃるのだと、改めて感じました。



ヒアリンググループ  
受信機（ソナール製）



この会では、要約筆記の設置とともに、いつもヒアリンググループの敷設をします。  
補聴器や人工内耳は、Tモードに切り替えることで、直接マイクの音が入ります。  
ただ、そういう使い方ができることをご存じない方がとても多いため、受信機を  
使って体験していただきました。皆さん 聞きやすい と、大変驚かれていました。

講師によると、マスクの着用が当たり前になり、聞き取りづらさを感じる方が、3割ほど増えているとのこと。  
口形が見えるかどうか「聞こえ」と深く関係していることがわかります。

参加された方の中には、悩んだ末に何か少しでも手掛かりはないものかと  
足を運んでくださる方もいらっしゃいます。この会でさまざまな情報を取得し、  
自分に合った医療や支援を受けるきっかけになればと思っています。報告含め、  
ご協力いただいた県難聴協のみなさん、本当にありがとうございました。



### 折り紙 / 手話サロン なんでも語ろう会

#### 折り紙

11月4日（水）支援センターにおいて、  
奥田 容子さん、折り紙小箱の作り方を  
教えていただきました。参加人数は10名。

講師がOHCで手元を映し、その折り方を見て進める予定でしたが  
八角形の小箱は折りの数が多く、複雑な工程。  
周りの人と協力しながら、時間いっぱいまで  
集中し、作り上げました。



#### 手話サロン なんでも語ろう会

12月23日（水）支援センターにおいて、  
手話サロンを開催しました。参加者4名。  
主流となりつつあるLINEの使い方や



買い替え時のデータ引継ぎの方法、  
先輩ろう者の印象深いエピソードなどについて、語り合いました。  
来年度は、SNS講座の開催を検討したいと思います。ご期待ください。

### 携帯用ホワイトボードづくり

10月24・31日（土）養成講座恒例の  
ホワイトボードづくりを行いました。  
シックなものからカラフルな柄まで  
幅広い作品が、できあがりしました。



お問い合わせはこちらまで  
奈良県聴覚障害者支援センター  
FAX 0744-21-7888 TEL 0744-21-7880

### お知らせとご案内

◇ 年末年始は、2020年12月27日（日）から2021年1月4日（月）まで閉所します。詳細はHPにて。